

経済産業省「LIFE UP プロモーション」※に参画

シャープ スマートライフ家電の生活データを活用した 見守りサービスをKDDI、セコムが開始



当社スマートライフ家電と連携した見守りサービスのイメージ

シャープは、クラウドに接続された当社スマートライフ家電の生活データをKDDI株式会社(以下KDDI)、セコム株式会社(以下セコム)に提供。KDDIおよびセコムはその生活データを活用し、留守宅の子どもや離れて暮らす家族などの日常的な見守りサービスを10月1日より開始します。

また、シャープ、KDDI、セコムの3社は、経済産業省の「LIFE UP プロモーション」に参画し、生活データを活用したサービスの利用契約を行った消費者に対し、インセンティブを提供します。

KDDIは、「au HOME/with HOME」において、当社スマートライフサービス「COCORO HOME」に機器登録したテレビ、エアコン、空気清浄機、冷蔵庫と連携して家電の稼働状況が把握できることで、日常生活に沿ったきめ細やかな家電連携見守り機能を新たに追加します。

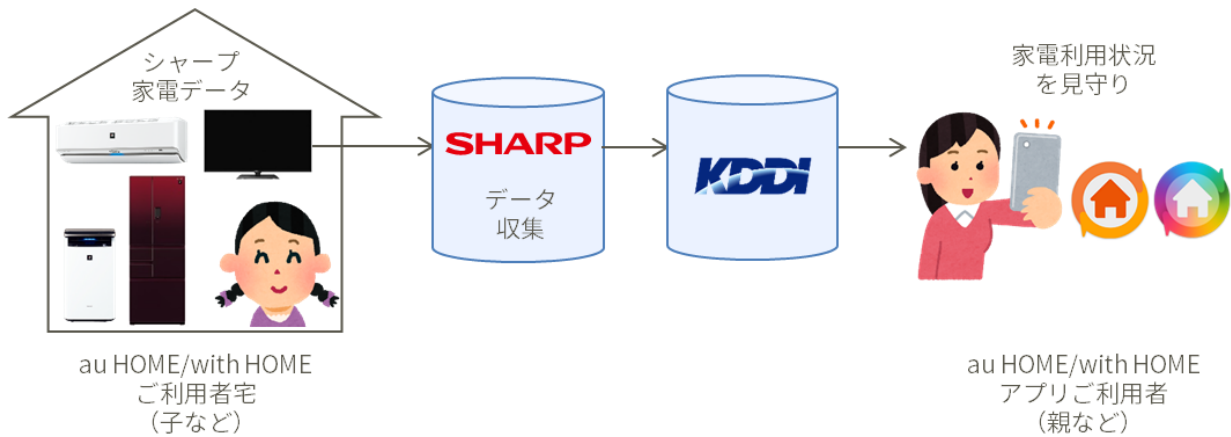
セコムは、「セコムみまもりホン」のご利用者が、「COCORO HOME」に機器登録したテレビと連携して離れて暮らすご家族のテレビ電源ON/OFF状況を把握することで、日常元気に暮らしていることをさりげなく見守れるテレビみまもりオプションを開始します。

当社は、スマートライフ家電がお客様の好みや習慣を学習して、最適な運転やアドバイスをしてくれる各種「COCORO+」サービスを互いに連携させ、さらには暮らしに役立つ他社サービスとの連携を積極的に進めることでスマートライフサービス「COCORO HOME」を拡大してまいります。

※ 「LIFE UP プロモーション」は、経済産業省平成30年度補正予算「生活空間におけるサイバー/フィジカル融合促進事業費補助金」により実施されています。LIFE UP プロモーション対象期間：2019年10月1日～2020年1月26日の間で対象サービスの利用を開始し、1ヶ月以上サービス契約・データ提供が継続しているものが対象となります。なお、具体的なサービス内容やインセンティブについては、別途各社から公表させていただきます。

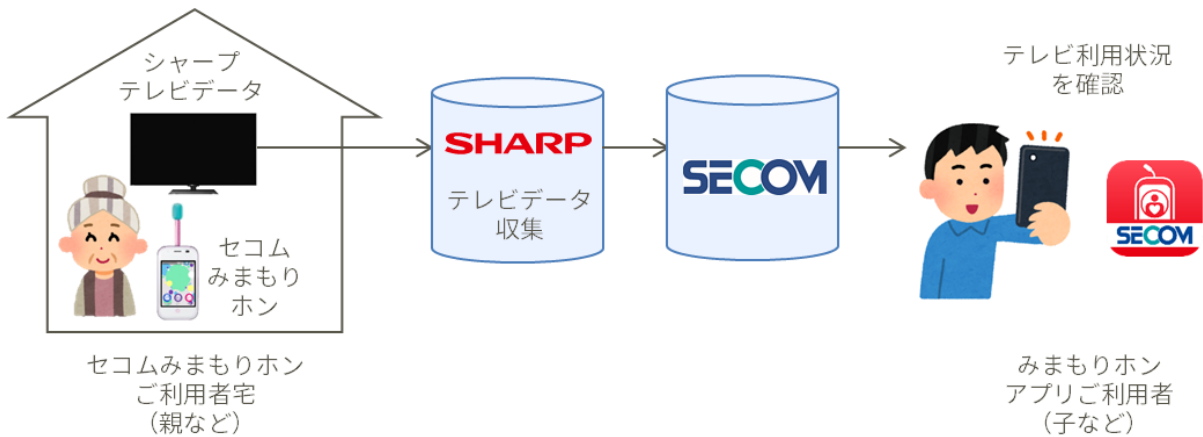
■ 主な特長

1. KDDIは、「au HOME/with HOME」に、テレビの電源・エアコン・空気清浄機のON/OFFや冷蔵庫開閉などのデータを活用した家電連携見守り機能を追加



提供サービス名	対応端末	提供開始日
「au HOME/with HOME」家電連携見守り機能	当社スマートライフ家電(テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機)／スマートフォン(Android™/iOS)	2019年10月1日

2. セコムは、「セコムみまもりホン」ご利用者向けに、テレビの電源ON/OFFデータを活用したテレビみまもりオプションを開始



提供サービス名	対応端末	提供開始日
「セコムみまもりホン」テレビみまもりオプション	当社スマートライフ家電(テレビ)／スマートフォン(Android™/iOS)	2019年10月1日

- 「AIoT」は、AI(人工知能)とIoT(モノのインターネット)を組み合わせ、あらゆるものをクラウドの人工知能とつなぎ、人に寄り添う存在に変えていくビジョンです。「AIoT」はシャープ株式会社の登録商標です。
- Androidは、Google LLC の商標です。
- iOSの商標は、Ciscoの国およびその他の国のライセンスにもとづき使用されています。
- 当社スマートライフ家電の対象機種はこちらでご確認いただけます。(https://jp.sharp/support/home/cloud/cocoro_home04.html)

スマートライフサービス「COCORO HOME」に関する情報は、
以下のウェブサイトでもご覧いただけます。
<https://cocoroplus.jp.sharp/home/>